

生活保護基準引下げ違憲訴訟 各地の裁判進行表

*原告数は提訴した最初の数です。地裁判決欄中の◎マークは原告側一審、二審勝訴の印です。

2024年10月20日現在把握分 いのちのとりで全国アクション事務局

No.	県名	原告数	2次 新規	3次 新規	合計	提訴日	地裁判決	控訴日	高裁判決	弁護回	支援する会 有◎	提訴内容	裁判の現段階			最新の 原告数	控訴審の 原告数
													最近の口頭弁論	次回弁論等	この間の弁論等		
1	佐賀	15	9		24	2014年2月25日	2022年5月13日	2022年5月24日		8	◎		24年8月27日(高裁7回)	24年12月10日(火)13:30~(高裁8回)	24年5月21日(高裁6回)	22	19
2	熊本	49			49	2014年5月15日	◎ 2022年5月25日	2022年6月7日		16	◎		24年9月20日(高裁8回)	24年12月4日(水)14:30~(高裁結審)	24年7月3日(高裁7回)	36	36
3	愛知	16	5		21	2014年7月31日	2020年6月25日	2020年7月7日	◎ 2023年11月30日	17	◎	国賠(1万円)	23年11月30日(勝訴判決)	23年12月13日(被告側上告・三小係属)	23年7月14日(高裁結審)	18	13
4	埼玉	28	7		35	2014年8月1日	◎ 2023年3月29日	2023年4月12日		18	◎	国賠(1万円)	24年9月19日(高裁進行協議)	24年10月18日(金)(高裁進行協議)	24年7月26日(高裁進行協議)	25	
5	三重	27			27	2014年8月1日	◎ 2024年2月22日	2024年3月7日		5	◎		24年2月22日(勝訴判決)	24年10月28日(月)14:30~(高裁第1回)	23年5月18日(結審)	23	1
6	宮崎	4			4	2014年9月17日	◎ 2023年2月10日	2023年2月22日		3	◎		24年9月4日(高裁5回)	24年11月15日(金)10:30~(高裁6回)	24年5月29日(高裁4回)	4	3
7	群馬	10			10	2014年9月22日				16	◎	冬季加算、期末一時扶助	24年10月2日(第35回)	25年1月22日(水)14:30~(地裁結審)	24年7月10日(第34回)	8	
8	石川	4			4	2014年10月15日	2021年11月25日	2021年12月8日		12	◎	国賠(25万円)	24年7月22日(高裁7回)	24年10月30日(水)14:00~(高裁8回)	24年4月22日(高裁6回)	4	4
9	沖縄	9			9	2014年10月17日	2023年12月14日	2023年12月22日		3	◎		24年3月29日(進行協議)	23年12月14日(木)14:30~(不当判決)	23年5月11日(第46回)	9	
10	和歌山	9	2		11	2014年10月27日	◎ 2023年3月24日	2023年4月6日		7	◎	国賠(5万円)	22年11月11日(結審)	23年3月24日(金)14:00~(勝訴判決)	22年7月22日(第35回)	10	
11	岡山	46			46	2014年10月30日					◎	国賠(1万円)	24年6月3日(結審)	24年10月28日(月)(勝訴判決)	24年3月19日(進行協議)	37	
12	滋賀	5	8		13	2014年10月31日	2023年4月13日	2023年4月24日		18	◎	国賠(1万円)	24年10月15日(進行協議)	25年2月12日(水)14:00~(進行協議)	24年9月9日(高裁2回)	11	8
13	愛媛	42			42	2014年11月11日				3	◎		24年7月3日(結審)	25年2月28日(金)15:00~(地裁判決)	24年6月12日(第31回)	36	
14	広島	63			63	2014年11月21日	◎ 2023年10月2日	2023年10月13日		45	◎		24年7月3日(高裁1回)	24年11月18日(月)14:30~(高裁第2回)	23年10月2日(勝訴判決)	57	
15	北海道	142	7	4	153	2014年11月28日	2021年3月29日	2021年4月12日		23	◎	札幌、旭川、釧路	24年9月5日(高裁結審)	25年3月18日(火)13:30~(高裁判決)	24年6月20日(高裁5回)	136	102
16	千葉	12			12	2014年11月28日	◎ 2023年5月26日	2023年6月9日		12	◎		23年5月26日(勝訴判決)	25年1月31日(金)10:30~(進行協議)	22年12月2日(結審)	12	
17	大阪	51	2		53	2014年12月19日	◎ 2021年2月22日	2021年3月8日	2023年4月14日	16	◎	国賠(1万円)	23年4月14日(高裁不当判決)	23年4月25日(上告三小係属)	22年12月7日(高裁結審)	42	34
18	京都	57			57	14年12月25日、15年1月15日	2021年9月14日	2021年9月22日			◎	国賠(1万円)	24年10月9日(高裁9回)	24年12月9日(月)14:30~(高裁結審)	24年7月24日(高裁8回)	44	35
19	富山	3	2		5	2015年1月8日	◎ 2024年1月24日	2024年2月6日		7	◎	国賠(5万円)	23年8月14日(結審)	24年1月24日(水)13:10~(勝訴判決)	23年7月19日(第28回)	5	
20	奈良	2	3		5	2015年2月13日	◎ 2023年4月11日	2023年4月24日			◎		24年1月17日(高裁1回)	24年2月27日(火)14:00~(延期・次回未定)	23年4月11日(勝訴判決)	5	4
21	福岡	103	5	9	117	2015年3月16日	2021年5月12日	2021年5月24日		12	◎	国賠(10万円)	24年7月26日(高裁結審)	25年1月29日(水)11:00~(高裁判決)	24年2月2日(高裁7回)	91	44
22	兵庫	6	18		24	2015年5月18日	2021年12月16日	2021年12月28日	2024年4月26日	18	◎		24年4月26日(高裁不当判決)	24年5月9日(木)(原告側上告)	23年12月26日(高裁・結審)	24	21
23	秋田	48	5		53	2015年5月22日	2022年3月7日	2022年3月18日	2024年3月14日	6	◎		24年3月14日(高裁不当判決)	24年3月27日(水)(上告三小係属)	23年12月26日(高裁結審)	48	14
24	東京①(八潮)	33			33	2015年6月19日	◎ 2022年6月24日	2022年7月8日			(◎)	国賠(1万円)	24年9月26日(高裁3回)	24年12月19日(木)13:40~(高裁結審)	24年6月18日(高裁2回)	29	29
25	東京②(中野)	1			1		◎ 2024年5月30日			1			2023年12月26日(結審)	24年5月30日(木)(勝訴判決)		1	1
26	静岡	5	4		9	2015年7月9日	◎ 2023年5月30日	2023年6月12日		7	◎		24年8月7日(進行協議)	24年11月21日(木)(進行協議)	24年3月18日(高裁1回)	8	
27	神奈川	48			48	2015年9月24日	◎ 2022年10月19日	2022年11月1日		12	◎	国賠あり	24年9月10日(高裁2回)	24年12月5日(木)15:00~(高裁3回)	24年6月7日(高裁1回)	39	26
28	鹿児島	32			32	2015年12月24日	◎ 2024年1月15日	2024年1月26日		21	◎	国賠あり	24年1月15日(勝訴判決)	25年2月14日(金)15:00~(高裁1回)	23年7月24日(結審)	31	
29	宮城	1			1	2016年2月29日	2022年7月27日	2022年8月8日		4	(◎)		24年8月21日(高裁3回)	25年1月20日(月)13:20~(高裁4回)	24年6月3日(高裁延期)	1	1
30	青森	4			4	2017年1月27日	◎ 2023年3月24日	2023年4月6日			◎		24年9月12日(高裁4回)	25年1月28日(火)14:00~(高裁5回)	24年6月4日(高裁3回)	3	
31	東京③(新)	39	17	1	57	2018年5月14日	◎ 2024年6月13日	2024年6月26日			◎	国賠(1万円)	23年12月12日(結審)	24年6月13日(木)15:00~(勝訴判決)	23年10月16日(第17回)	56	
	合計	914	94	14	1022					310						875	395

※静岡の2018年引き下げに対する第2次訴訟は、2022年2月4日の第5回口頭弁論以来止まっていますが、2024年9月27日(金)13:30~から弁論(第6回)が再開されました。次(7回)は2025年1月24日(金)13:30~となりました。

(今後)福岡の高裁判決2025年1月29日、愛媛の地裁判決2025年2月28日、北海道の高裁判決2025年3月18日と、それぞれ決定。

また、群馬の地裁結審は、いのちのとりで裁判の中で、静岡の2次訴訟を除けば最後の地裁段階での結審となります。また、高裁段階では、本年12月に熊本、京都、東京①(八潮)が結審となり、年度内判決が予想されます。